

「防災特別授業を受けて」

一年二組

萩原

剛

ぼくは、この早大防災教育支援会の塚澤幸子さんの話を聞いて、地震のこわさを改めて知りました。

どういうことかというところ、地震はゆれてい
る時だけが、こわいんじゃないって、その後の
、津波や予震もこわくて、地震でなくなる人
をたくさんいるけど、津波や予震でなくなる
人も地震でなくなる人と同じくらいいると

聞いたからです。

阪神淡路大震災の時、もし、あの大きい地
震の後に、津波まで来ていたら、まちがい
なく、死者は、倍以上になっ
ていたと思います。
。

あと、ぼくが幸子さんの話を聞いてゾク
りした事は、又マツダ君の話です。

もし、ぼくが、又マツダ君だったら、自分
一人で、津波からにげる事は、できなかつたと思
います。

でも、スマツダ君は、バスケットボールの
ブカマツて海を、とえて、元気の暮らせたい
るから、すごいな、と思いました。
もし、再びこの神戸に地震がおきたら、又
マツダ君のようにな、判断で、自
の命を守って、いけるようにしたいのです。
今回は、防災教育支援会のみなさん、あり
がとうございました。